

神戸市政NEWS



発行：自由民主党神戸市議員団

神戸市中央区加納町6丁目5-1 神戸市役所1号館28階 TEL078-322-5846/FAX078-322-6164

ご挨拶

拝啓 新緑のみぎり、皆様方におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

昨年は、皆様方のご支援を賜り、無所属で2度目の挑戦にて初当選をさせていただきました。自由民主党 神戸市議員団に所属をさせていただきます。議員団においては、一年生議員ながら副政調会長を仰せつかり、お陰様をもちまして充実した議員活動をさせていただきました。ありがとうございますこと、ご支援賜りました皆様に心より感謝申し上げます。

さて、政治の世界では自民党長期政権で感じた閉塞感から、国民に期待され誕生した民主党政権ですが、何も変革できず、また党内すらまとまっていけない状況の中で更なる閉塞感をもたらしています。更には、この状況を打破できずに存在感すら感じない自民党の不甲斐なさも目立っているのではないのでしょうか。このような状況において、大阪では既成政党に対抗し、新しい地域政党である大阪維新の会が大躍進をしました。この事は、既成政党が「改革」や「変える」といった言葉を弄して多数の支持を獲得し、選挙後には十分な改革を進めない姿勢に国民が失望した結果であり、既成政党が何も決めることができない状況に陥ってしまった結果、根本的な制度改革への期待感や、既成政党中心の政治の終焉を予見させることではないかと感じます。既得権を打破し、国民、県民、市民目線に立ち、また、子どもたちの未来が安心できるよう、この先の国づくりや地域づくりのための枠組みを考え、聖域なき抜本改革を進めなければなりません。また、私たち日本人は阪神大震災や東日本大震災において、他者を思いやる心や略奪をしない国民性、忍耐の中にも感謝する心をもっていると世界中から称賛されています。素晴らしい日本文化や道徳心、勤勉さや協調性が育む日本人の心が、世界の中で必ず役に立つときが来ると思います。

明るい心豊かな未来を創るため、皆様から頂きましたご厚情に感謝し、その職責に恥じぬよう精進を重ねて参る所存でございます。これからもどうぞ宜しくお願い申し上げます。

敬具

神戸市議員 西区選出
佐藤 公彦



改革推進! 神戸の未来は西区から

行財政改革 議会改革

財政健全化実現のため、二重行政や第三セクターの統合廃止を図り、民間でできる事業は民営化を推進します。また、市民感覚での議会運営が行えるよう議会改革を推進します。

魅力ある まちづくり

地域の安心・安全のためにも自治会やNPO等の地域組織を強力にサポートします。

経済の活性化

地域活力向上のためにも、中小企業の活性化を図り、新たな経済・雇用対策を推進します。

教育・福祉

- ・子どもたちに思いやりと強い心を養い、自立心を育みます。
- ・画一的な福祉から本当に必要としている福祉政策を図ります。

平成23年度 所属委員会など

- 福祉環境常任委員会 委員
- 大都市行財政制度に関する特別委員会 委員
- 自由民主党神戸市議員団 副政調会長

<佐藤公彦 プロフィール>

昭和41年2月2日、神戸市に生まれる。岩岡幼稚園、小、中、兵庫県立農業高等学校を経て芦屋大学を卒業後、4年間のサラリーマン生活を送り、14年に亘り、代表取締役として会社経営を行う。その間、自民党兵庫県連青年部副部長・青年局長として通算9年間政治を学ぶ。

また、平成17年には(社)明石青年会議所にて理事長を務める。

平成19年には神戸市議員選挙(西区)に挑戦するも惜敗したが、平成23年の統一地方選挙に再挑戦し、初当選を果たす。

現在1期目。

家族構成：妻、長女、次女、ラテ(トイプードル)の4人家族と一匹

<地域の活動>

- 西神中央自治連合協議会 副会長
- 西神中央桜守クラブ 会員
- ユーステーション西 ボランティア

自由民主党 神戸市議員団

13名

- 東灘区 安井 俊彦 (議長)
- 灘区 吉田 基毅
- 中央区 橋本 健
- 兵庫区 平野 昌司
- 北区 守屋 隆司
- 植中 進
- 坊 恭壽
- 長田区 平井 真千子
- 須磨区 安達 和彦
- むらの 誠一
- 平野 章三
- 垂水区 森下 やす子
- 西区 佐藤 公彦

神戸市議員 西区選出

佐藤 公彦

所属政党 無所属

所属会派 自由民主党神戸市議員団

市民の方からご要望頂きました
取り組み事例をご紹介します。

横断歩道での 電動車いす 通行について



横断歩道の通行中に、車いすの一部が歩道に乗り上げ通行できなくなるとの訴えを受け、車いすの皆様が安心して通行できる美賀多台の交差点4か所(下記地図○印)において改良工事を行うことになりました。方法は、断歩道に約1.5m幅でモルタルにて段差解消をり、車いすの通行がスムーズに行えるよう施工します。(工事終了予定は平成24年3月31日ごろ)



東日本大震災の被災地、仙台に調査と物資の提供に行っていました。

仙台市下水処理場の視察に伺いましたが、沿岸部にある鉄筋コンクリート製の建物(高さ14m)の側壁が津波の影響で写真にあるように湾曲していました。津波の威力のすさまじさに驚きました。沿岸部での建築方法を考えた場合、壁を円形にするか建物の角度を45度傾けるとこのようになる可能性は低くなることでした。また、物資提供の支援も行いました。

私たちはこれから起こりうる東海・東南海地震などの大規模災害に対して、どう備えるべきか万全の体制、準備を進めていく必要があります。今後とも全力で取り組んでまいります。

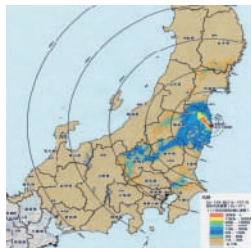


市政TOPICS 市民の皆様の安心・便利・豊かに…取り組んでいます

食品中の放射線物質 検査を実施しています。



原発事故を受けて食品の安全性が問われています。市の皆様に安心していただくため神戸市環境保健研究所検査機器を新たに導入し、市内の流通食材と学校給食食材を「ゲルマニウム半導体検出器付放射能測定装置」の検査を開始しました。3月までは17都県の中央卸売市場の食を検査し、4月からは販店の食品も検査予定です。検査結果と給食メニューについては神戸市ホームページで公表しています。



第4次航空機モニタリングの測定結果を反映した東日本全域の地表面におけるセシウム134、137の沈着量の合計

<http://www.city.kobe.lg.jp/>



成24年度 第1回定例市会における代表質問の内容は次回ご報告させていただきます。

ご相談・お問い合わせは…

自由民主党神戸市議員
佐藤 公彦まで

自由民主党神戸市議員団

<市会控室>
〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5-1 神戸市役所1号館28階
TEL078-322-5846・FAX078-322-6164
<佐藤公彦事務所>
〒651-2272 神戸市西区狩場台1-26-14
TEL078-766-4457・FAX078-766-4458
E-mail:sato@kimihiko.info
<http://kimihiko.info>



神戸市危機管理センターの 運用が開始されます。

神戸市では、今後発生する風水害や将来に予想される南海・東南海地震などの大規模災害に備えるため、危機管理センターを整備し平成24年4月1日に運用を開始します。阪神大震災で救助された方が、消防や警察による救助が約7900人、市民による救助が約27,100人とのことです。大災害が起こると行政が出来ることは全体の一部でしかないということを受け、市民が出来ること、それは自分のことは自分で守る、地域でみんなの命と安全を守ることが大切です。そのため「減災」の取り組みとして、地域防災福祉コミュニティなどの地域力の強化や、地域の防災拠点の一つである地域福祉センターなどの機能強化、避難所となる小中学校の耐震化事業も進めています。



仕組みやシステムができたから安全ではありません。何をしてもらえないかではなく、何が出来るかを考え、行動することが大切ではないかと思えます。災害が発生した時にどれだけ地域の方がお互いの顔を知っているか、助け合うことができるかが大事であり、それらをバックアップし、沢山の情報を提供できるのが神戸市危機管理センターであると思えます。

仕組みやシステムができたから安全ではありません。何をしてもらえないかではなく、何が出来るかを考え、行動することが大切ではないかと思えます。災害が発生した時にどれだけ地域の方がお互いの顔を知っているか、助け合うことができるかが大事であり、それらをバックアップし、沢山の情報を提供できるのが神戸市危機管理センターであると思えます。

仕組みやシステムができたから安全ではありません。何をしてもらえないかではなく、何が出来るかを考え、行動することが大切ではないかと思えます。災害が発生した時にどれだけ地域の方がお互いの顔を知っているか、助け合うことができるかが大事であり、それらをバックアップし、沢山の情報を提供できるのが神戸市危機管理センターであると思えます。



神戸市の総合窓口です

●ご活用下さい●

神戸市総合コールセンター

年中無休(8:00~21:00)

TEL078-333-3330